

後継者の仲間と共に学び会社を強くするチャンスです!

受講料無料

申請対象要件(①~③のいずれかの後継者(候補者) の方)

- ①令和4年度沖縄県事業承継推進事業補助金採択事業者 ②今から事業承継を予定している事業者 ③3年以内に代表者を変更した事業者

※①~③のいずれも沖縄県内に本社を有する中小企業者で、 かつ県内の事業所で常時使用する従業員がいる者が要件となります。 こんな方におススメ

- ①実践的な経営知識を学び経営の現場に活かしたい
- ②経営に必要な思考力を身に着けたい
- 3後継者同士の交流を促し、一生高め合う仲間を作りたい

※親族間承継と従業員承継の企業のみが対象となります。 ※第三者承継(M&A)は対象外です。

回数・日時(会場)

テーマ

最大20名

第1回 令和4年 9月 16日 (金)

13:00~17:00(産業支援センター3階)

令和4年 9月 30日 (金) 13:00~17:00(産業支援センター3階)

第3回

令和4年 10月 14日(金) 13:00~17:00(会場は調整中)

第4回 令和4年 10月 28日 (金) 13:00~17:00(会場は調整中)

<u>第5</u>回 令和4年 11月 11日(金)

13:00~17:00(産業支援センター3階)

第6回 令和4年 11月 25日 (金)

13:00~17:00(産業支援センター3階)

第7回 令和4年 12月 9日(金) 13:00~17:00(会場は調整中)

第8回 令和4年 12月 23日(金) 13:00~17:00(産業支援センター3階)

第9回

13:00~17:00(産業支援センター3階)

第10回 令和5年 2月 10日(金) 13:00~17:00(会場は調整中)

第11回 令和5年 2月 24日 (金) 13:00~17:00(産業支援センター3階)

大切にしていくものをつくる

「経営戦略」

積み重ねた強みを磨き、新たな市場 をつくりあげる

「ビジネスモデル」 儲けてきた仕組みを知り、儲けてい く仕掛けをつくる

「経営組織」 役割りと責任、権限の委譲による自 律的な組織を作る

「業務改善とIT」

業務の特徴をつかみ、標準化やIT化で 生産性を高める

「労務管理」

統制のとれた組織と社員の働きやす さを共存させる

「財務その1」 決算書から会社の今をつかみ、これ

からを思考する

「財務その2」 利益の源泉を数値としてとらえ、成 長の芽をつくりあげる

「自社分析」

会社の今を徹底的に分析し、課題を 俯瞰する

「自社分析発表」 会社の今を発表する

「経営法務・事業承継」

社長の思いを受け取り、断を下せる 経営者に成長する

理念のある会社の強さを知る

- (2) 理念と社員の関係性を理解する (3) 理念がなぜ浸透しないかを考える

- (1)経営環境を把握する大切さを知る(2)環境を俯瞰して問題の真因を見つけることを理解する
- (3) 方向性を導き出す思考力を養う
- (1) 需要の起点を知る大切さを理解する (2) 差別化の要因を知る
- ビジネスモデルの改善点の導き出し方を知る
- (1)組織の一体感の作り方を学ぶ(2)役割分担、権限移譲と貢献意欲の関係性を学ぶ
- (3) 上下、左右からのコミュニケーションの作り方を学ぶ
- (1)業務改善の進め方を学ぶ
- (2) ITによる業務改善例を知る
- (3) 業務フローの作成方法を学ぶ
- (1) 労務管理の基本を学ぶ
- (2) 労務に係るリスクとコストを管理できるようになる
- (3) 組織を活性化する労務管理を知る
- (1) PDCAにおける決算書の位置づけを学ぶ(2) 会社の歩み、直近の稼ぐ力と決算書の関係性を学ぶ(3) 資金繰りの重要性を学ぶ

- (1) 決算書から会社の現在を知る (2) 決算書を未来の意思決定に役立てる
- 一タを有効活用する
- (1) 宿題から自社の置かれた状況を学ぶ
- (2) 自社の強みや弱みを把握する (3) 様々な分析から、何が言えるのか、何が課題なのか を理解する
- (1) 分析の内容を発表する (2) プレゼンの中からさらに理解を深める
- (3)後継者として、会社の方向性を見定める
- (1) 会社法と中小企業のガバナンスの特性を学ぶ
- (2) 事業承継の留意点を学る
- (3) 経営者としての覚悟を学ぶ

※当日、発熱や体調不良の方は参加をお控えください。また、コロナの景響等により、オンライン開催になる場合がございますので、ご了承ください。

<u>申請対象要件</u> 〇上記申請対象要件(1 ~ 3)のいずれかに該当する方。(※いずれにも該当しない方は申請できません。)

方 法 〇公社HP (裏面右下参照)より、「受講申請書(EXCELシート)」をダウンロードし、記載の上、左下メールアドレス宛ご提出下さい。 〇令和4年9月2日(金)17:00まで(左下メールアドレス宛までメールにて必着) 申込期限

選考結果通知 〇受講申請書を基に公社事務局にて書類選考致します。選考結果は、9月9日(金)までにメール又は電話にて連絡致します。

□ご不明な点は公社事業支援課(098-859-6236)に電話又はメール(shoukei@okinawa-ric.or.jp)にてお問い合わせ下さい。

受講申請書申込先メールアドレス Mail: shoukei@okinawa-ric.or.jp (公財)沖縄県産業振興公社 事業支援課 事業承継推進事業事務局 担当:當眞、前堂、石川、大嶺、小浜 TEL: 098-859-6236



事業承継の現状と後継者育成塾の必要性

全国では2025年までに、70歳(平均引退年齢)以上の中小企業・小規模事業者の経営者が、約245万人 となり、うち約半数の127万人が後継者未定と言われ、沖縄県においても、後継者不在率が全国平均 (61.5%)と比べて高く(73.3%)、社会課題となっています。特に親族や従業員等の後継者の方々が事 業を引き継ぐためには、取引先との関係維持や後継者を補佐する人材の確保、現代表からのノウハウ の承継等、時間がかかります。

当塾では、後継者が実践的な経営知識を学んで経営の現場に活かし、経営者として決断できる後継 者を育成します。

後継者育成塾 主な講師プロフィール



東條 裕一 塾頭

中小企業診断士/事業承継士(事業承継センター㈱常務取締役)

「売れる仕組みづくり」、「売れる営業体制づくり」のためのコンサルティ ングが得意。16年間、損害保険会社で主に営業職を歴任。この経験と知識や ノウハウを活用して、日夜活動している。



石井 照之 副塾頭

中小企業診断士/事業承継士(事業承継センター㈱ 取締役)

勤めていた会社が倒産したことを機に中小企診断士になって17年。将来のた めの"経営革新"を現場で一緒に考えることがモットー。現場にあるノウハウ を利益に換える仕組みづくりに全力を尽くす。



内藤博

中小企業診断士/事業承継士(事業承継センター㈱ 取締役会長/ 一般社 団法人事業承継協会 代表理事)

自身がベンチャー企業の取締役として、成長発展から縮小リストラまで経験 した強みを生かし、単なる相続の事業承継にとどまらず、時には家族会議へ の参加、親子間の仲介なども行う。



金子 一徳

1級FP技能士/中小企業診断士/事業承継士(事業承継センター㈱) 代表取 締役/一般社団法人事業承継協会 理事)

助成金/融資/投資、株式公開(IPO)による資金調達はもちろん、キャッ シュフロー経営、売上利益計画策定、経営戦略構築、企業再生、リスケまで 幅広く対応できるオールラウンダーの経営コンサルタント。

会場地図

■沖縄産業支援センター

■所在地 沖縄県那覇市字小禄1831番地1 ※沖縄県産業振興公社は当ビル4階

■交 通 バス ●那覇バスターミナル向かい国税庁舎前の旭橋バス停から 89番糸満線で約10分金城バス停下車、金城バス停から徒歩3分

> ●那覇バスターミナル向かい国税庁舎前の旭橋バス停から 56番浦添線で約10分金城バス停下車、金城バス停から徒歩3分

モノレール ●那覇空港駅から約5分小禄駅下車、小禄駅から徒歩約15分

沖縄産業支援センター3階中会議室 (那覇市字小禄1831番地1) ※施設内駐車場あり

※全11回のうち一部は那覇市内の別会場に変 更の場合があります。



沖縄県産業振興公社 後継者育成塾募集ページ https://okinawa-ric.jp/news/seminar/92-1.html